

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2020～21 年度 大宮西ロータリークラブ週報

創 立：1963年3月22日 会 長 染谷 義一
例会場：パレスホテル大宮 幹 事 荒井 理人 第2691例会 2021/6/14
例会日：月曜日 12:30～13:30 雑誌・会報委員会 榎本 貞寿 発 行 日 2021/6/21



会長挨拶



会長 染谷 義一
皆さんこんにちは。例会にお集まりいただき大変ありがとうございます。また Zoom でご参加頂いている会員の皆さんも大変ありがとうございます。ガンちゃんもご出席ありがとうございます。

本日ご参加されております伊藤会員と川口会員が転勤でお別れでございます。大変短い期間で残念であります。一言お別れのお言葉を頂ければと思います。また、ご後任の方のご紹介も既にいただき大変ありがとうございます。

本日の例会は「南投ロータリークラブ 交流の歴史探索」をテーマにした、シスタークラブ委員会の手作り例会です。シスタークラブ委員会の立山委員長がお勤めの近畿日本ツーリストさんのグループ会社であります、台湾のユナイテッドツアーズさんが、直接南投ロータリークラブさんへお伺いして動画を撮影していただき、本日、ビデオレターを頂くことができました。どうぞお楽しみくださいませ。また南投ロータリークラブとの歴史につきましては、本日、林先生から卓話をいただきます。古い資料を探していただき、委員会と一緒に本例会を作り上げて頂きました。大変感謝を致しております。本日のお食事は台湾料理の一つでもあります、ルーローハンをご用意させていただきました、お手土産としてパイナップルケーキもご用意致しました。本来ですと台湾国際大会に大勢で伺う予定でしたが、それも叶わず、少しでも台湾の雰囲気を感じていただこうと思いで設営をさせていただきました。立山委員長に於か

れましては、お気遣いをいただき大変ありがとうございます。また本日は、映像制作の専門業者でもあります、松本会員にご協力をいただいてビデオ撮影もしていただいております。松本会員、どうぞ宜しくお願い致します。本日の例会、大変懐かしい写真が出てまいります。若すぎて、どの会員か分からないと言った写真もあるかと思いますが、それも含めてお楽しみいただければと思います。

以上、会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

中嶋 正孝 会員



お客様紹介、米山記念奨学生紹介

■ 2021 学年度米山記念奨学生

グエンティガン さん（ご紹介：副会長内山泰成）

幹事報告



幹事 荒井 理人

皆さまこんにちは。幹事報告をいたします。本日の報告は三点です。

①先日お伝えしましたとおり、世界大会は動画配信となりました。ガバナーナイトも YouTube にて動画配信

されるようです。是非ご覧いただきますよう、宜しくお願いします。

②本日、卓話をさせていただきます林先生より、当クラブの創立 10 周年記念誌を持ってきたいただきました。南投ロータリーとの姉妹クラブ調印、座談会等が記載されている、

みんなが開く 新しい扉 ～新しい世界へ～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



大変貴重な資料です。例会中に回覧いたしますが、丁重に扱ってください。
③次回例会はクラブ協議会で年度総括となっております。部門委員長、委員長とも欠席することがないようにお願いいたします。
本日も宜しくお祈りいたします。

退会のご挨拶



■伊藤 陽介 会員

2018年8月から参加し、約3年お世話になりました。心より感謝します。ロータリー活動は初めてでしたが、勉強にもなりまし

た。6/21(月)からは大阪難波に転勤になります。後任の佐藤淳也もお世話になります。ありがとうございました。

■川口 晃一 会員

転勤で退会となりました。2年という短い間でしたが、ありがとうございました。

1年目はポリオデーでのポップコーン販売が印象に残っています。2年目は、環境問題意識向上委員会での活動で、皆さんと企画をし、奉仕の心を感じました。自分の出席率は78%でした。後任の島野もあたたかく迎えてください。会のますますのご発展、皆様のご健康を祈念しております。



委員長報告

■財団支援部門

部門委員長校長 藤嶋 剛史
当クラブの元米山奨学生で、現在2770地区米山学友会会長として頑張ってくれている金正録くん、第二子のご長男が生まれました。私もですが一人娘だと親は心配なものでして、外国人だと

なおさらです、と金くんが前に言っていたので、本当に良かったなあと思います。クラブからのプレゼントのほかに、有志でお祝いを集めたいと思いますのでよろしくお祈りします。

卓 話

■シスタークラブ委員会 委員長 立山 英樹

本来でしたら、本日は予定では、国際大会が台湾で行われているはずの日です。昨年は、シスタークラブ発足50周年でした。南投との経緯を知らないなか、友情の歴史を実感することとなりました。特に震災では、お互いをいたわる気持ちを感じ、シスター



クラブの絆を強くすると思いました。
南投 RC からメッセージがビデオレターで届いておりますのでご紹介します。感謝状も届いております。

まず、台湾南投県についてご紹介します。

台湾南投県について

面積：4,106㎡
(埼玉県3,798㎡の1.08倍)
人口：51.43万人
(埼玉県733.9万人の7%)



花蓮の西隣、台湾唯一の内陸県
玉山(新高山)、日月潭が有名



台湾南投扶輪社について

創 立：1963年4月9日
エリア：南投県南投市、名間郷、中寮郷
社友数：32名 男性26名、女性6名
火曜夕方に例会。対面例会は休止しています。

■ガバナー 葉惟堯

皆様の御健康を祈っております。疫病が収束し、お互いの交流が再開されますように。
AZ ワクチン124万回分を無償でお送りいただき、日本政府には感謝しております。
日台友好。「どうもありがとうございます。」



■現会長 洪秀幸

予定の行事が実行できず残念です。疫病の早期収束を期待し皆さんの生活が正常に戻りますよう、ますますのご健勝を祈念しています。日本と台湾の情誼を永久に。



■次期会長 蘇猷雅

日本と台湾の情誼では疫病に影響されないことを固く信じています。一緒に頑張りましょう。世界の生活が正常に戻り早く会えますように。



締結後の交流の歴史

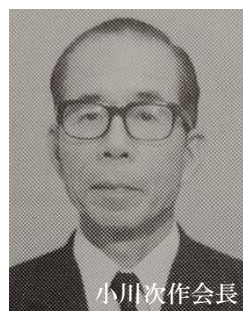
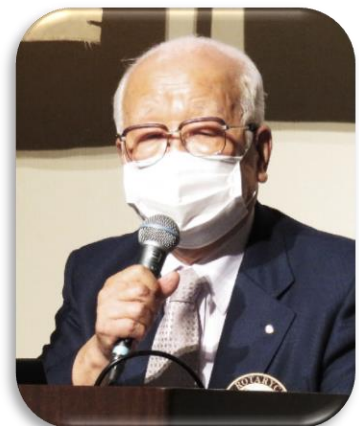
1970 年 3 月 李会長 公式来訪
 1970 年 3 月 楊会員 来訪
 1971 年 4 月 許会員、張会員 来訪
 1971 年 7 月 佐野会員ご子息
 チビッコ親大使で滞在
 1971 年 10 月 李会長 来訪
 1972 年 4 月 柴田会長以下 5 名
 締結記念日に親善訪問
 1973 年 4 月 南投 RC 創立 10 周年記念式典
 湯沢会長以下 7 名が出席
 1977 年 4 月 佐野康博会長第 11 分区合同例会
 南投 RC 林会長以下 5 名来日
 1979 年 9 月 大竹会長を団長に
 締結 10 年に訪問
 1980 年 3 月 南投の林（りん）会長
 エレクト一行来日
 姉妹クラブ締結 10 周年
 記念式典
 1980 年 4 月 奥山シスタークラブ委員長を
 団長に小中 12 名計 17 名で南投
 RC 訪問、国際児童年に因んで
 大いに交流を深める
 1980 年 7 月 第 18 代林正会長、本持正二幹
 事、南投 RC 子弟団来訪南投の
 林団長以下 17 名、各会員宅に
 分宿友好を図る
 1980 年 11 月 佐野分区代理、大竹直前会長
 林会長、田中副会長、本持幹
 事他 13 名
 南投 RC への使節団派遣
 1981 年 7 月 南投 RC 劉元会長他来訪
 1981 年 9 月 南投 RC を公式訪問
 1982 年 8 月 田中幸夫会長・藤倉恭次幹事
 劉団長他 15 名の第 3 回子女
 訪問
 1983 年 4 月 南投 RC 創立 20 周年記念式典
 田中会長他 10 名が参加
 1983 年 10 月 南投 RC 親善訪日団 12 名来訪
 1983 年 11 月 南投 RC を 9 名訪問
 1984 年 4 月 南投 RC 創立 21 周年 6 名訪問
 1985 年 9 月 南投 RC 訪日団 16 名来訪
 1986 年 10 月 佐野康弘会員
 第 257 地区ガバナーに選出
 1987 年 11 月 南投 RC 訪日団 9 名来訪
 1990 年 2 月 第 5 回姉妹クラブ締結式
 越後湯沢温泉で開催
 張社長他 11 名の会員家族来訪
 1991 年 4 月 南投 RC を 11 名公式訪問
 1992 年 2 月 南投 RC 会員家族 19 名来訪
 伊香保温泉
 1994 年 4 月 南投 RC 歓迎例会開催
 1995 年 2 月 南投 RC を 11 名公式訪問
 1995 年 5 月 歓迎夜間例会
 柯会長以下 14 名来訪
 1996 年 4 月 南投 RC 歓迎会
 林団長他 21 名来訪
 1996 年 6 月 第 90 回国際ロータリー年次
 大会（シンガポール）
 南投 RC 公式訪問
 1996 年 11 月 南投 RC を会員 10 名奥様 3 名
 訪問
 1997 年 2 月 南投 RC 陳会長公式訪問
 1997 年 12 月 大宮西 RC35 周年記念式典
 クリスマス会には南投 RC 会員
 も参加

2002 年 3 月 南投 RC 公式訪問
 2004 年 4 月 南投 RC 歓迎 夜間例会開催
 2005 年 11 月 南投 RC 歓迎 夜間例会開催
 2006 年 11 月 南投 RC 公式訪問
 2007 年 4 月 南投 RC 歓迎 夜間例会開催
 2007 年 11 月 渋谷会長 台湾新幹線で訪問
 2008 年 11 月 南投 RC 陳先生告別式出席
 2011 年 2 月 南投 RC 公式訪問
 2012 年 4 月 南投 RC 公式訪問
 2014 年 11 月 南投 RC 公式訪問
 2016 年 4 月 南投 RC 公式訪問
 2016 年 11 月 南投 RC 公式訪問
 歓迎夜間例会
 2018 年 4 月 南投 RC 創立 55 周年記念式典
 参加



姉妹社 南投ロータリークラブとのご縁 ～50 年余の交流～ 第 18 代会長 林 正

南投ロータリー
 ークラブとの交
 流が始まったの
 は 51 年前、私
 が入会した時で
 した。記憶も薄
 らいでしたが、当時のこと
 を思い出してお
 話しさせていただきます。



小川次作会長

昭和 44（1969）年、第 7
 代小川次作会長、佐野康博
 幹事の時、国際ロータリー
 から海外の R.C との姉妹ク
 ラブ締結の指示がありまし
 た。「さて、何処の国の
 R.C と？」と話し合いまし
 た。その時、佐野康博会員
 が 2 年前、台湾台北市で第 345 地区の年次大会
 に出席した折、南投 R.C
 の陳紹寛さんご夫妻と知
 り合い、奥様が群馬県高
 崎のご出身ということで
 話が弾んだということ
 を思い出され、小川会長そ
 して会員の同意を得て南
 投クラブと話合いが行わ
 れました。紆余曲折の
 末、昭和 45（1970）年 2 月
 16 日南投で姉妹社（シスタークラブ）締結式
 が行われ、両クラブの交流が始まりました。



佐野康博幹事

そして5年毎にお互いの国で締結式を行い、今日に至っています。

当時、南投クラブの会員のなかに日本語を話せる会員が多くおられ、我がクラブの歴代会長、シスタークラブ委員長、そして会員のご協力で交流も深まってきました。

特に、大竹庄藏会員は、お住まいが東京・駒込でしたので、南投の会員さんが日本に来られると種々便宜を図って下さいました。

▼第17代・大竹庄藏会長、山田幸雄幹事
昭和54(1979)年



9月、大竹会長を団長に南投 R.C で姉妹クラブ締結 10 周年記念式典が行われ、翌年3月には南投 R.C の会員をお迎えし盛大な記念式典が行われました。

また、国際児童年に因んで、当クラブ会員の子弟(小、中学生)12名と会員5名で春休みを利用して南投を訪問。親善を深めました。

大竹庄藏会長

▼第18代・林 正会長、本持正二幹事
昭和55(1980)年

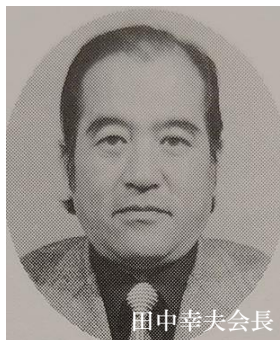
7月28日～8月3日、南投 R.C の子弟14名と会員3名が来訪。会員宅に分宿。大宮氷川神社、夏祭りを見学。市内小学校を訪問など言葉は通じなくても子ども同士ゲームをしたり、楽しいひとときを過ごしました。



▼第20代・田中幸夫会長、藤倉恭次幹事
昭和57(1982)年

当クラブ創立20周年記念誌「ぼくのポシェット」発刊。

8月2日、15名の子女と会員を迎え楽しい夏休みを過ごしました。翌年3月19日にはクラブ創立20周年記念式典が武蔵野銀行本店で挙



行。4月3日、南投 R.C の創立記念式典へ、田中会長、会員、家族10名がお祝いに参加されました。

▼第24代・鳥海一郎会長、新藤耕四郎幹事
昭和61(1986)年

佐野康博会員が第257地区ガバナーに選出され

ました。現在、埼玉県は二分され2770地区と2570地区ですが、当時、埼玉県は全県一区、94クラブでした。

10月19、20日、地区大会を第19代会長・佐藤栄太郎先生が校長をお務めの埼玉栄高校、総合体育館で行われました。南投 R.C の全会員も出席して下さり、総勢4500名にご参集いただき大変盛会でした。すべてのロータリアンのご協力で手作りの大会でした。



第33代・中島信会長 締結式にて

▼第37代・金澤良男会長、井上欽也幹事
平成11(1999)年

9月21日午前3時頃、南投県を震源地とする台湾大地震がありました。4年前の阪神淡路大震災を上回る規模でした。

南投 R.C の会員、ご家族はご無事でしたが、会員の家屋の半数が被害をうけ、そのうち5軒が全壊とのことで、会員とクラブからの義援金227万円を持参し金澤良男会長、大竹庄藏シスタークラブ委員長が11月5日にお見舞いに伺いました。

▼第42代・島村英夫会長、木本栄一幹事、小沼輝雄国際奉仕理事、吉田暎治シスタークラブ委員長
平成16(2004)年

国際ロータリー100周年共同事業として平成17(2005)年4月8日、南投市児童公園に桜の苗木18本の記念植樹、記念碑を建立し、藤池誠治ガバナー補佐をはじめ会員家族15名で訪台しました。



▼第46代・渋谷廣慶会長、内山泰成幹事
平成20(2008)年

11月、南投 R.C パストガバナー 陳傳永会員の告別式に、渋谷会長が地区大会出席のため、代理として齊藤照夫(第43代会長)シスタークラブ委員長、清水恒信会長エレクトが出席、ご冥福をお祈り申し上げます。

平成 21 年 2 月、渋谷会長、多数の会員が南投 R.C へ公式訪問。大宮西 RC の子クラブである大宮北 RC、南投の子クラブである竹山 RC とともに四クラブ合同例会が開催されました。

▼第 50 代・中村雅之会長、内山泰成幹事、
荒井伸夫創立 50 周年実行委員会委員長
平成 24 (2012) 年

クラブ創立 50 周年記念式典が 2013 年 3 月 22 日に開催され、南投 R.C の会員がお祝いに駆けつけて下さいました。また 4 月 7 日には南投 R.C 50 周年の記念式典には当クラブから 12 名の会員が訪問。交流を深めました。



姉妹クラブ発足当時は、日本語を話せる会員が多くいらっしゃいましたので、交流もスムーズにいき、大変仲良くさせていただきました。また、個人的にも「仕事で日本に来たから」と立ち寄って下さり、家族ぐるみでお付き合いをさせていただきました。

当時、南投 R.C では会員同士がニックネームでお互いを呼び合っていました。ボード、リッチ、カメラ、イセキ、バンク、アブラなど。そこで、当クラブでも第 10 代湯沢敏会長の時、ニックネームを自己申告して頂き、会長はピンちゃん、佐野さんはヤッシュ、大竹さんはバンブー、田中さんはブル、私はベビーと呼び合うことでお互い親近感が増し、とても仲良くさせていただきました。

私の記憶を辿り、半世紀にわたる南投 R.C との交流を振り返ってみました。残念ながら私も高齢となり南投 R.C の旧友も鬼籍に入り残念です。今後も歴史ある姉妹クラブとの交流を末永く続けて頂けることを切に願っております。



大竹パスト会長と
林パスト会長

なお、立山 英樹 シスタークラブ委員長さんには、資料収集に大変お骨折り頂きましてありがとうございました。



※大宮西ロータリークラブでは、例会時、体温の測定・手指消毒の施行・マスク着用などによる感染予防に努めております。集合写真撮影の際は、話をすることなく、マスクなしでの画像も撮影しております。